

# 「チョイソコおかざき」現状報告について【全体版】



## 1 はじめに

令和2年10月より有償実証運行を開始した事前予約型乗合タクシー「チョイソコおかざき」について、運行開始から2年が経過した。地域での活動及び最新の利用状況等を現状報告する。

## 2 検討協議会

六ツ美中部学区エリアバス運営協議会（平成30年12月設立）

### 【構成員】

前年度学区の総代会長・副会長・町総代9名・社会教育委員・老人クラブ会長等

※その他、前年度の協議会会長が相談役として出席。

※前年度の総代が実行委員として出席。

## 3 「六ツ美中部学区エリアバス運営協議会」活動状況

有償実証運行の開始後、定期的な協議会により地域との情報共有を図るとともに、イベント等の開催により利用促進を図っている。今後も運営協議会を中心に利用促進策や運行内容の協議を行っていく。

### (1)地域協議会の開催

日時	実施内容等
平成30年4月25日	学区総代会で公共交通に関する勉強会を開催
7月31日	アンケート内容打ち合わせ
9～10月	地域でアンケート実施。配布：1,325件 回収：1,265件
12月1日	「六ツ美中部学区エリアバス運営協議会」設立
平成31年2月6日	第1回検討会（運営協議会・市）にてアンケート結果等を報告
令和元年5月9日	第2回検討会（運営協議会・他市事業者・市）にて運行方式等について協議。今後、デマンド型乗合タクシーの導入に向け検討する方針の決定。
5月24日	他市事例視察（運営協議会・市）
7月5日	第3回検討会（運営協議会・市）にて他市視察結果報告
8月1日	第4回検討会（運営協議会・市）にて営業区域について協議
9月19日	第5回検討会（運営協議会・市）にて会員条件および乗継割引について協議
11月14日	第6回検討会（運営協議会・市）停留所設置位置について協議
12月26日	第7回検討会（運営協議会・他市事業者・市）にて回覧等の周知方法について協議
令和2年2月13日	第8回検討会（運営協議会・他市事業者・市）にて運行素案等について協議 六ツ美学区エリアバス運営協議会より本市に要望書の提出
6月18日	第9回協議会開催（運行計画について協議）
9月15日	第10回協議会開催（出発式当日の内容等を協議）
令和2年10月1日	有償実証運行開始・当日は六ツ美中部学区市民ホームにて出発式を開催
11月5日	第11回協議会開催（新設予定停留所やお出かけイベントの内容等を協議）
12月上旬	町内放送・地域への利用促進チラシ回覧 町内放送を実施し、地域住民に積極的に利用するよう呼びかけ（以降毎月実施）
令和3年2月18日	第12回協議会開催（現状報告及びお出かけ支援イベントの内容等の協議）

4月22日	第13回協議会開催（現状報告及び次期運行計画等の協議）
6月3日	事業者との意見交換（チョイソコとバス路線の利用促進に向けた意見交換）
6月24日	第14回協議会開催（現状報告及びお出かけイベント等の協議）
7月下旬～	スギ薬局協賛による「お試し乗車券（200円割引券）」の配布
8月26日	第15回協議会開催（現状報告及び乗継停留所追加等の協議）
10月21日	第16回協議会開催（現状報告及びお出かけイベント等の協議）
12月23日	第17回協議会開催（現状報告及び来年度に向けた利用促進策の検討等）
令和4年2月24日	第18回協議会開催（現状報告及びお出かけイベント等の協議）
4月22日	第19回協議会開催（現状報告及び次期運行計画等の協議）
5月24日	岡崎・西尾線乗降調査（並行移動検証）
6月21日	岡崎・西尾線乗降調査（並行移動検証）
6月24日	第20回協議会開催（現状報告及び次期運行計画等の協議）
7月19日	岡崎・西尾線乗降調査（並行移動検証）
8月26日	第21回協議会開催（現状報告及び次期運行計画等の協議）

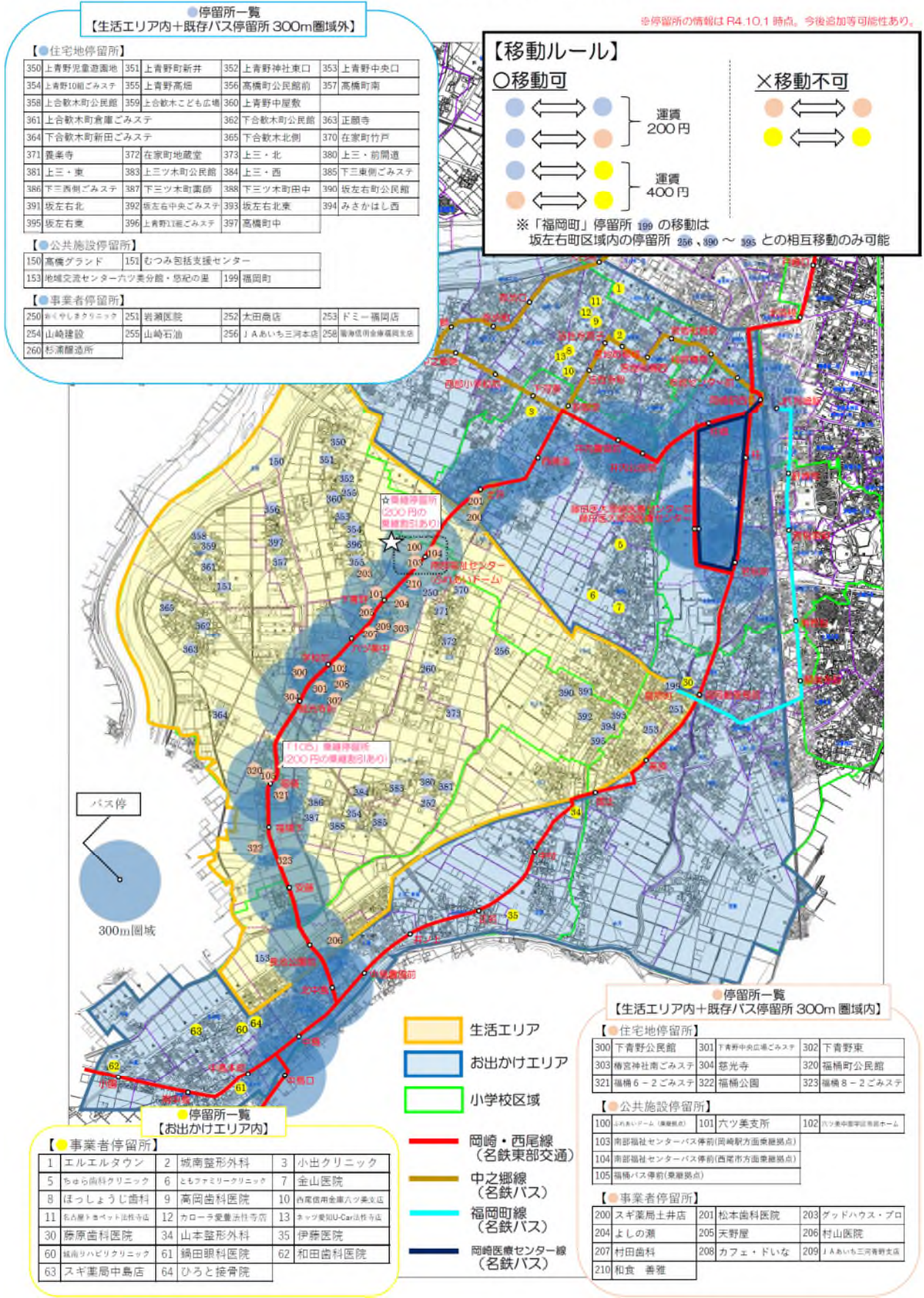
## (2)イベントの開催

日時	実施内容等
令和3年3月17日	わかりやすい相続税セミナー（26人参加）
3月24日	正願寺枝垂れ桜をスマホで写真を撮って楽しもう （法話参加者8人、スマホ教室参加者7人）
7月20日	年をとっても骨を強く元気に保つ方法（参加者13名）
11月12日	のろーよ！電動車いす（参加者14名）
12月9日	歴史ある岡崎公園散策とプチ贅沢ランチツアー（参加者13名）
令和4年1月14日	マジックを楽しもう！（参加者15名）
4月7日	歴史ある「大樹寺」散策とプチ贅沢ランチを楽しもう（参加者15名）
5月17日	スマホ教室、福祉車両展示（同時開催）（参加者9名）
5月26日	塩こうじ作り&岡崎おうはん試食会（参加者14名）
6月30日	筋肉が喜ぶ食事講座&健康体操（参加者17名）
7月29日	マジックショー（参加者9名）
8月30日	健康お化粧品会（参加者19名）
10月18日	歴史ある「瀧山寺」散策とプチ贅沢ランチツアー

**3 停留所について** ※停留所の位置等が分かる実証運行区域図A3版は別紙参考資料のとおり

- ・ 停留所は令和4年10月1日時点で94カ所設置されている。
- ・ 種類別では、住宅地45カ所、公共施設10カ所、事業者39カ所。
- ・ エリア別では生活エリア（200円）74カ所、お出かけエリア（400円）20カ所。

# 「チョイソコおかざき」運行区域図





#### 4 利用状況等について（令和2年10月～令和4年9月）

##### (1)運行期間について

令和2年10月1日（木）～令和4年9月30日（木） 計487日

※以下、本資料内では、この運行期間を「本運行期間」という。

##### (2)会員登録者数について

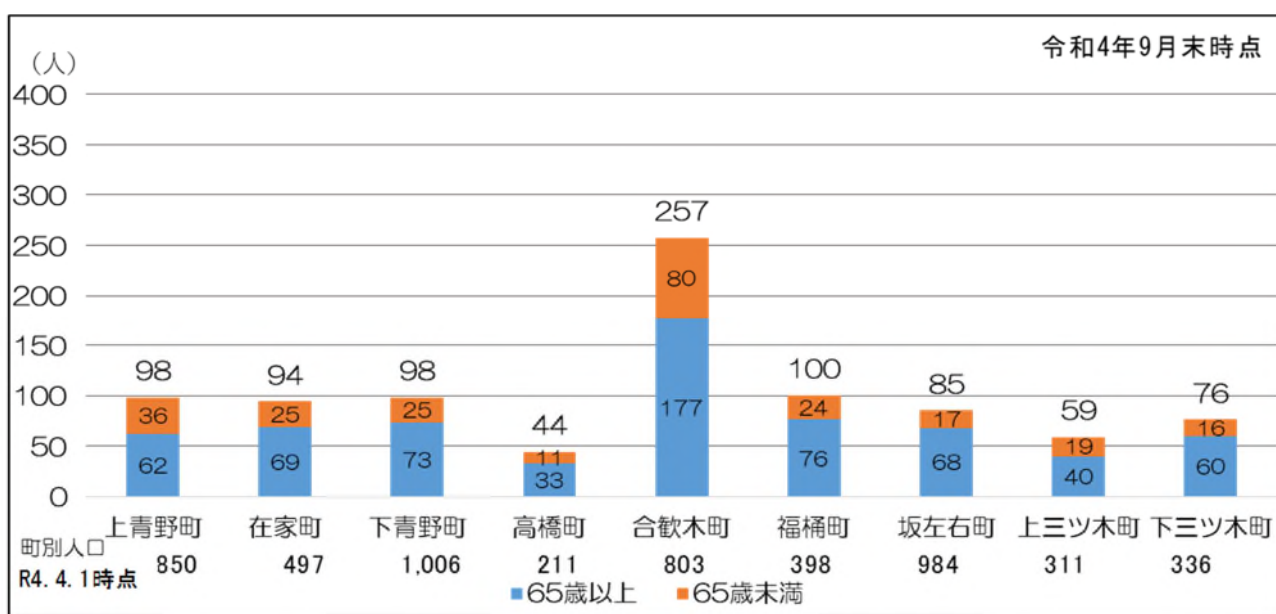
■会員数は令和4年9月末時点で911人。

■会員のうち、65歳以上が約7割（658人）を占める。

■会員の男女比は男：女=45%（413人）：55%（498人）であり女性の方がやや多い。

■年齢階層別では、70歳代女性が全体の18%（164人）で最も多い。

■町別では、合歓木町の会員が多い。



【参考値】六ツ美中部学区高齢化率 28.11%

R4.4.1時点

(人)

	上青野町	在家町	下青野町	高橋町	合歓木町	福桶町	坂左右町	上三ツ木町	下三ツ木町
人口 (a)	850	497	1,006	211	803	398	984	311	336
(a)*28.11%	239	140	283	59	226	112	277	87	94

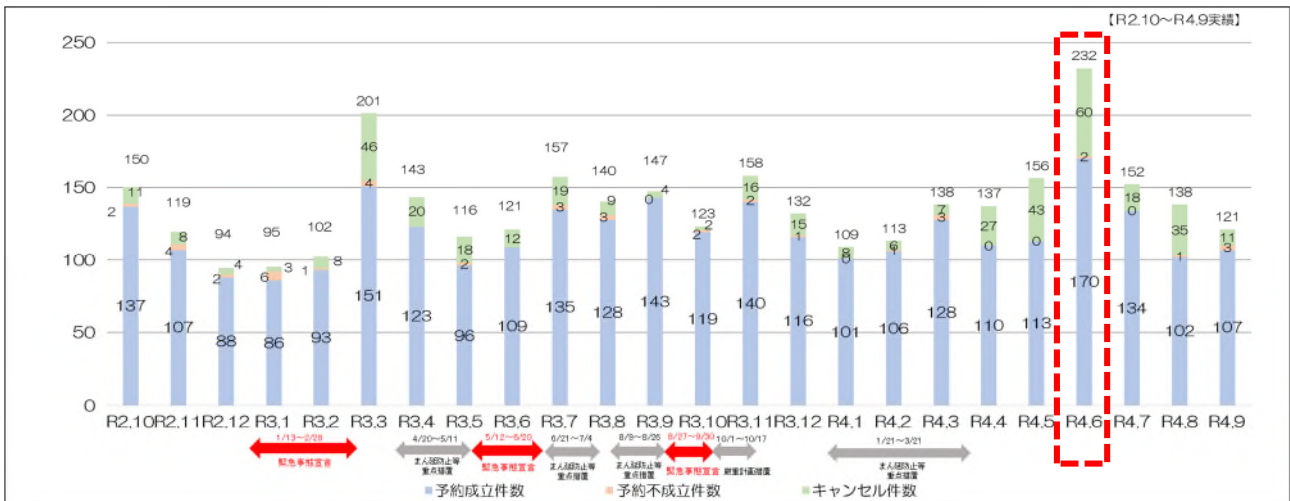
(3)予約及び利用状況について

(ア) 予約件数について

■本運行期間の予約成立件数は、合計 2,842 件であった。

(月平均 118 件、日平均 5.8 件)

■令和3年3月はお出かけイベントの実施等により予約が151件と増加したが、その後は新型コロナウイルスの影響もあり、伸び悩んでいた。令和4年6月については、影響が収まっていたこともあり、過去最高値となった。

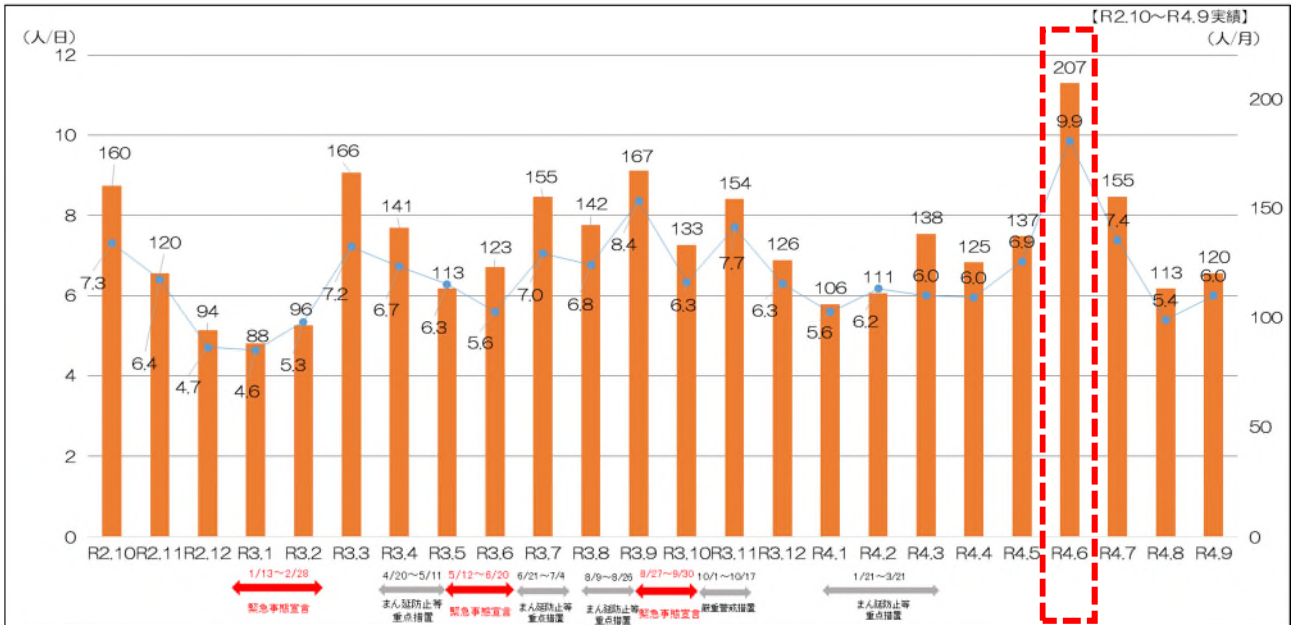


▲図2 月あたり予約件数の推移

(イ) 利用者数について

■本運行期間の総利用者数は合計 3,190 人。(132.9 人/月、6.6 人/日)

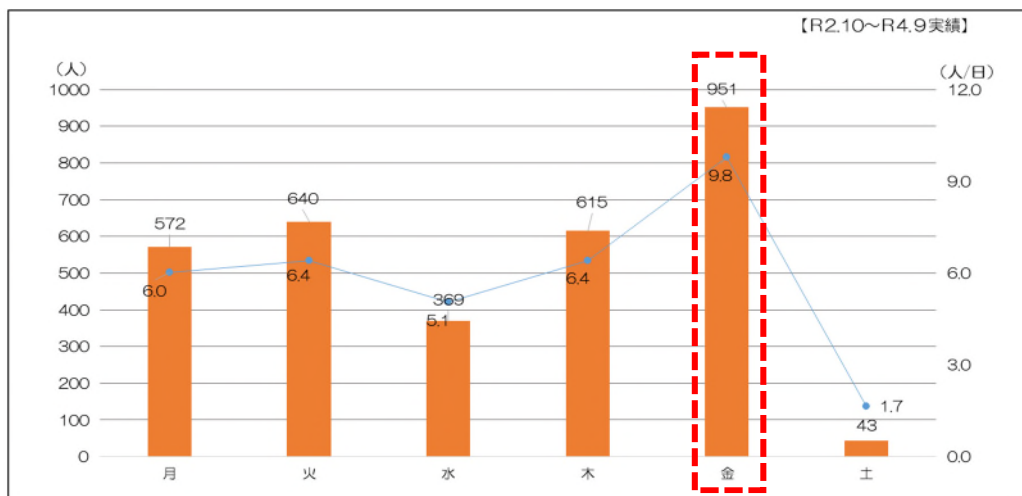
■令和 2 年 10 月の 160 人 (7.3 人/日) から減少していたが、令和 3 年 3 月は 166 人 (7.2 人/日) まで回復。その後は、新型コロナウイルスの影響等もあり増減を繰り返している。令和 4 年 6 月については、地元主体の喫茶店ツアー等の移動もあり、利用が伸びた。



▲図 3 利用者数の推移

(ウ) 曜日別の利用者数について

■金曜日は 951 人 (9.8 人/日) と多く、定期的な通院時の利用やお出かけイベント参加者の複数人での利用が多かった。令和 4 年 4 月より水曜日に代わって土曜日運行を開始したが、伸び悩んでいる。

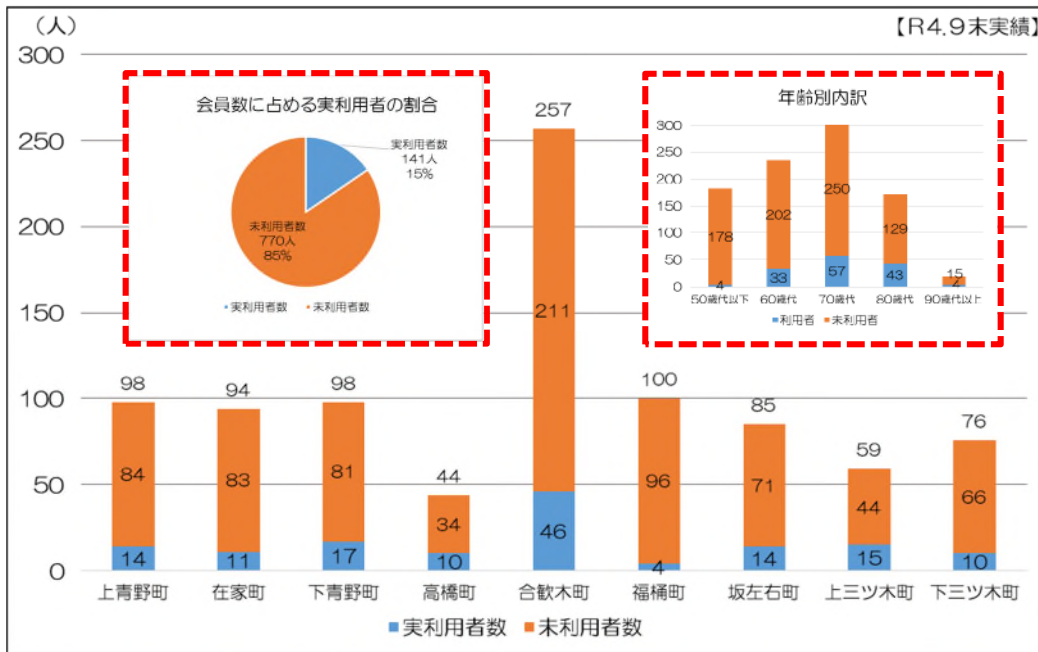


▲図 4 曜日別利用者数



(エ) 実利用者数について

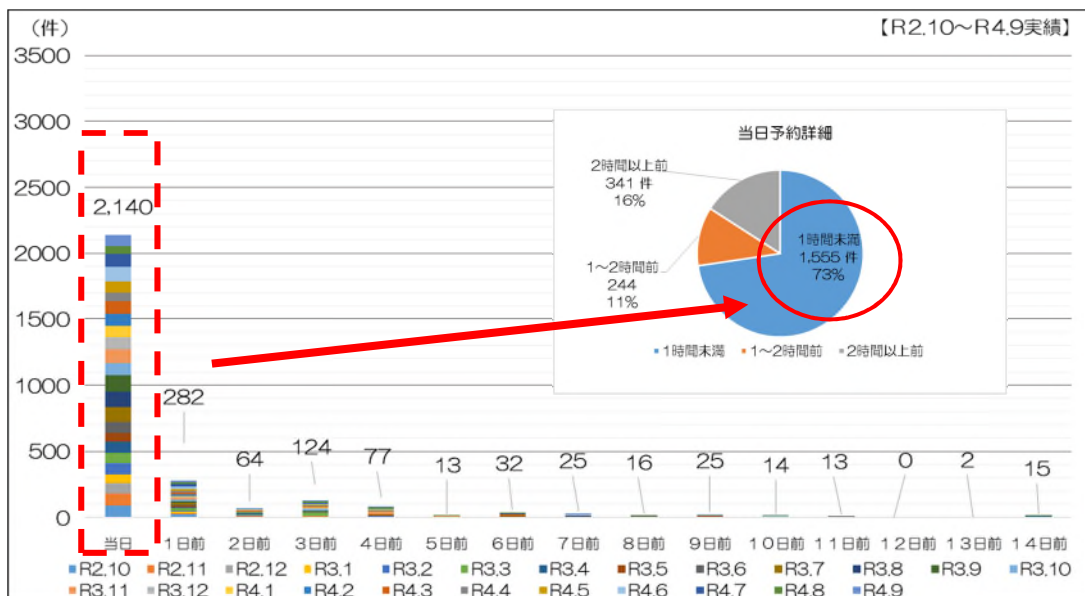
- 会員数に占める実利用者数の割合は15% (141人)。一部の会員にのみ利用されていることがわかる。残る85% (770人) は未利用者であり、会員登録のみという状況。
- なお、年齢別にみると、70歳代以上の実利用者 (57人) が最も多い。



▲図5 実利用者数及び未利用者数

(オ) 予約時期について

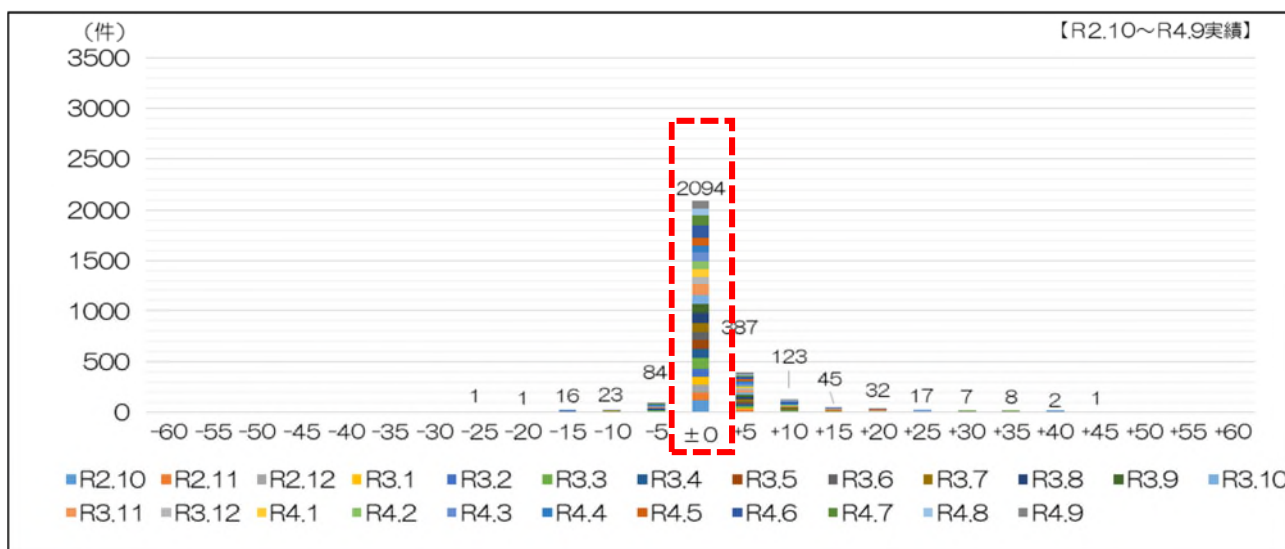
- 当日予約が2,140件と全体 (2,842件) の75%を占める。そのうちの73%は当日利用希望時刻から1時間未満でのタイミングで予約している。
- 定期的な利用者が予約に慣れ、当日自分の使いたい時間の直前に予約をしていると考えられる。



▲図6 予約時期

(カ) 利用希望時刻との差異について

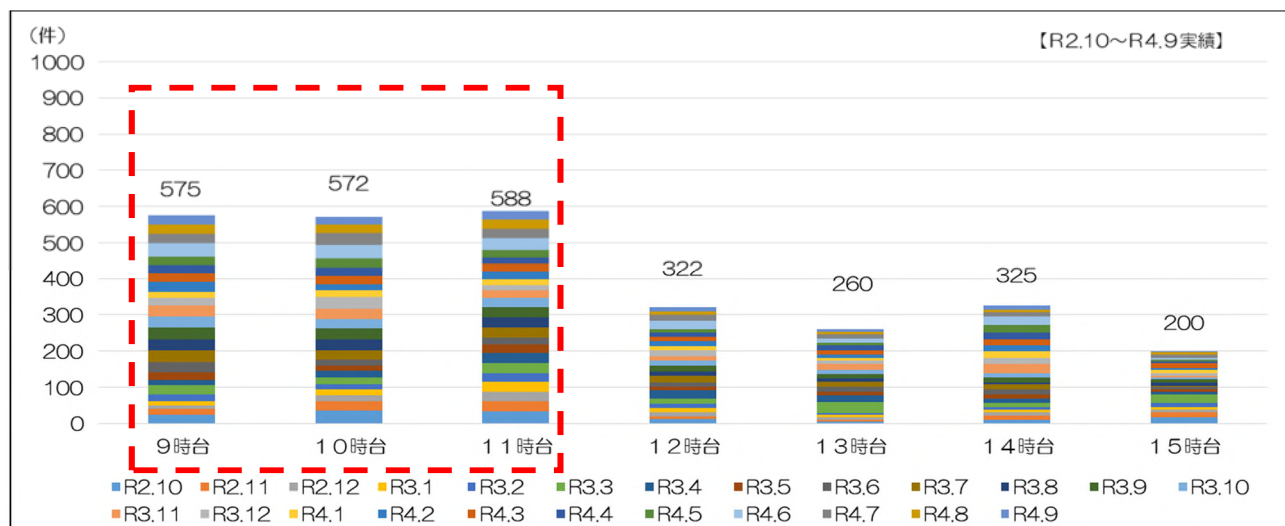
■全体（2,842件）のうち、74%（2,094件）が利用希望時刻どおりに予約をとれている。±5分までも含めると、90%（2,565件）となり、ほとんどの予約で希望通りに予約が取れていることがわかる。



▼図7 利用希望時刻との差異

(キ) 時間帯別予約件数について

■時間帯では午前中が9時台（575件）、10時台（572件）、11時台（588件）と1,735件（61%）を占める。午前中の買い物、通院等での利用者が多い。



▼図8 時間帯別予約件数

(ク) 目的地について

■午前は買い物や通院先を目的地とする利用が多い。(おくやしきクリニック、エルエルタウン、ふれあいドーム、ドミー福岡店、山本整形外科)

■午後は住宅地停留所も上位に入っている。

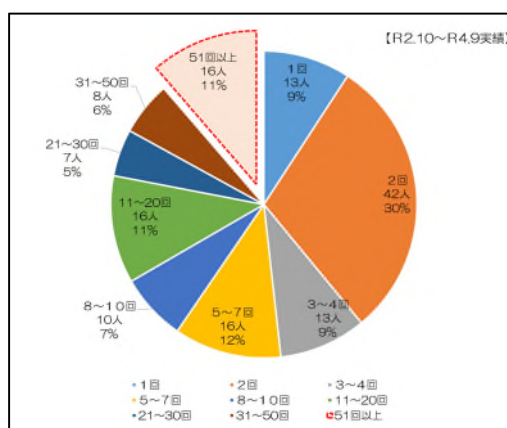
【全体】						
【R2.10~R4.9】	1位：六ツ美中部学区市民ホーム	260	2位：ふれあいドーム(乗継拠点)	189	3位：おくやしきクリニック	182
	4位：エルエルタウン	178	5位：ドミー福岡店	121	6位：在家町地蔵堂	128
【時間帯別】						
【R2.10~R4.9】	1位		2位		3位	
9時台	おくやしきクリニック	91	山本整形外科	71	カフェ・どいな	62
10時台	エルエルタウン	74	おくやしきクリニック	66	下合歓木町公民館	52
11時台	ふれあいドーム	77	ドミー福岡店	50	エルエルタウン	49
12時台	村田歯科	28	ドミー福岡店	27	在家町地蔵堂/下青野東	24
13時台	坂左右中央ごみステ	68	エルエルタウン	28	よしの瀬	22
14時台	六ツ美中部学区市民ホーム	158	ふれあいドーム	19	小出クリニック/下合歓木町公民館	15
15時台	在家町地蔵堂	44	下合歓木町新田ごみステ	23	坂左右町中央ごみステ	18
【事業者停留所・住宅地停留所別】						
【R2.10~R4.6】	1位		2位		3位	
事業者停留所	おくやしきクリニック	182	エルエルタウン	178	ドミー福岡店	151
住宅地停留所	在家町地蔵堂	128	坂左右中央ごみステ	125	正願寺	119

▲表1 主な目的地 ※右数値は降車人数(人)

(ケ) 利用頻度について

■1回、2回、3~4回のみ利用者が約半数を占める。

■51回以上の利用者のうち8人は100回以上の利用がある。



▼図9 実利用者数の利用頻度

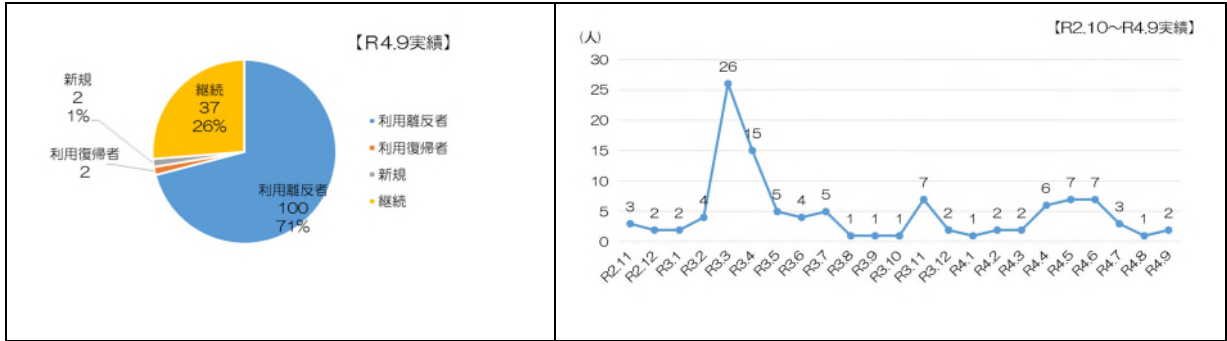
(コ) 利用離反者等の人数について

※利用離反者…最後に利用した月の翌月から2か月以上続けて利用がない利用者

■令和4年6月に過去最高の利用者があった影響で、実利用者数134人のうち100人(71%)が利用離反者となっている。

■新規利用者はコロナが収まっていた令和4年4月から6月に増加している。

■全体として利用離反者は多く、新規利用者数は伸び悩んでいる。



▲図10 利用者の内訳

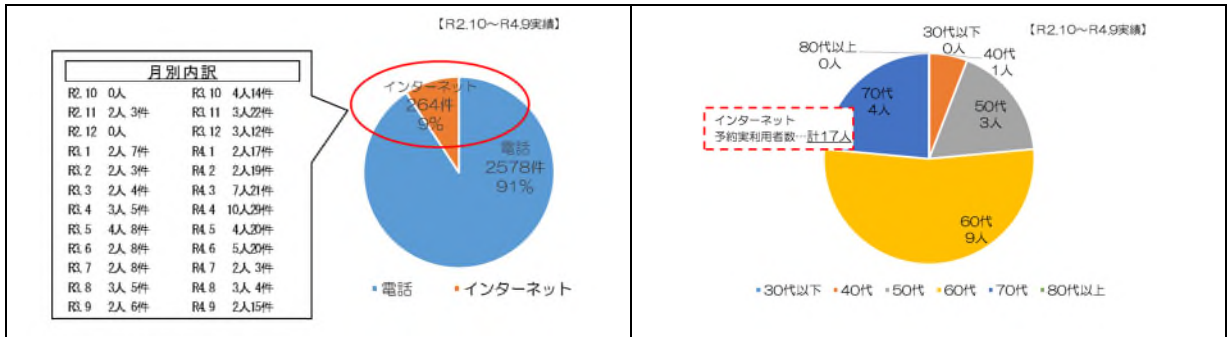
▲図11 新規利用者数推移

(サ) 予約方法について

■予約方法については、電話91%(2,578件)、インターネット9%(264件)であった。

■インターネットで予約したことがある実利用者数は17人である。年齢は60代が最も多く9人であった。

■インターネットでの予約方法の周知等、今後も継続して取り組む必要がある。



▲図12 予約方法

▲図13 インターネット予約実利用者(年齢別)

(シ) 予約不成立状況について

- 予約不成立件数は合計 36 件あった。
- 予約過多による不成立は 17 件。うちお出かけイベント実施日に 4 件が不成立であった。増車や 1 人あたりの予約数の制限等を検討するまでには至らない。
- 運行ルール外の移動（名鉄東部交通岡崎・西尾線停留所 300m 圏域の停留所どうしの移動等）を希望し、不成立となった件数は 20 件。引き続き、運行ルールを周知していくことはもちろん、より利用しやすく分かりやすい運行ルールの実現に向けて検討する必要がある。

R2.10～R4.9実績 計 42件

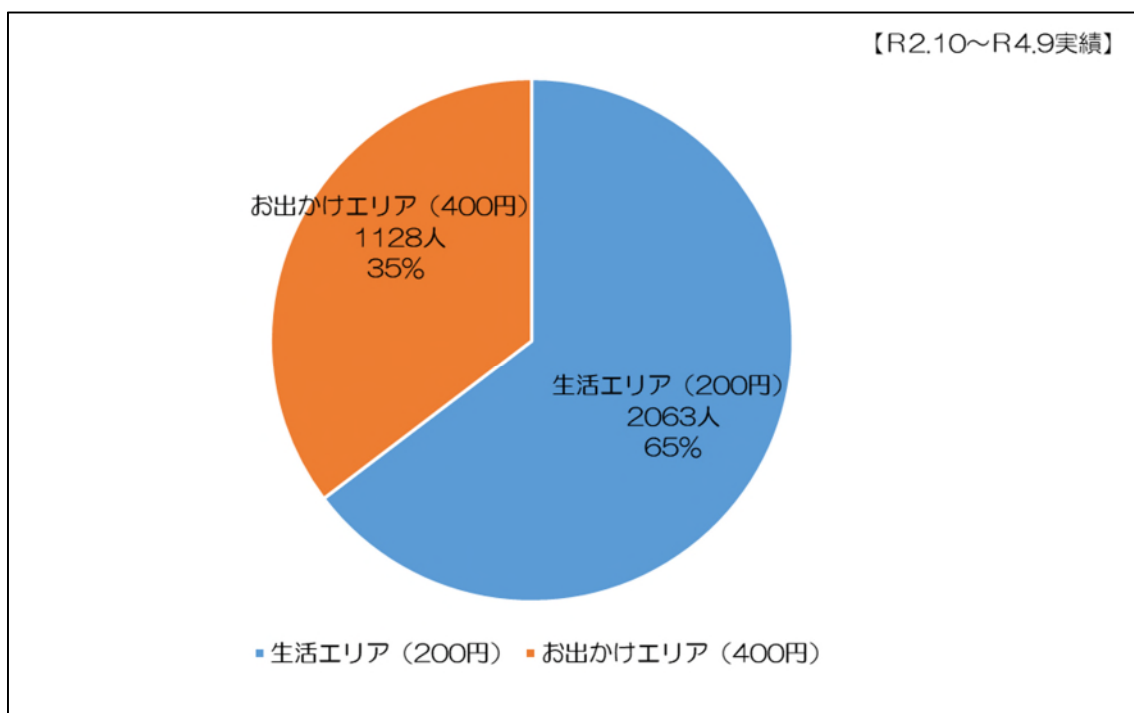
利用希望日	不成立理由種別	不成立理由の詳細
令和2年10月13日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
10月27日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
11月6日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
11月6日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
11月13日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
11月16日	ルール外	到着予定時刻が運行終了時刻の16時を超えてしまう予約であったため。
12月15日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
12月29日	ルール外	予約希望日が運休日であったため。
令和3年1月7日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
1月8日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
1月14日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
1月18日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
1月21日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
1月27日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
2月13日	ルール外	予約希望日が運休日であったため。
3月5日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
3月18日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
3月18日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
3月18日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
5月6日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
5月10日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
6月3日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
8月10日	その他	運賃がかかるのであれば、自転車に移動するとの申し出があったため。
8月19日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
8月20日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
10月15日	ルール外	バス路線との並行移動になる停留所どうしの予約であったため。
10月26日	その他	移動時に荷物が多いのでやめておくとの申し出があったため。
11月5日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
11月24日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
12月9日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
2月18日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
3月3日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
3月2日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
3月2日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
6月10日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
6月21日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
7月8日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。
7月15日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
8月18日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
9月9日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
9月12日	ルール外	停留所を設置していない店に移動したい趣旨の予約であったため。
9月30日	予約過多	予約過多により、乗車希望時刻に予約が取れなかったため。

ルール外…運休日に乗車を希望、既存バス路線との並行移動を希望等、運行ルールに沿わない予約による不成立  
 予約過多…利用希望時刻に予約が多く、希望通りに予約できないことによる不成立

▲表 2 予約不成立案件一覧

(ス) エリア別利用者数について

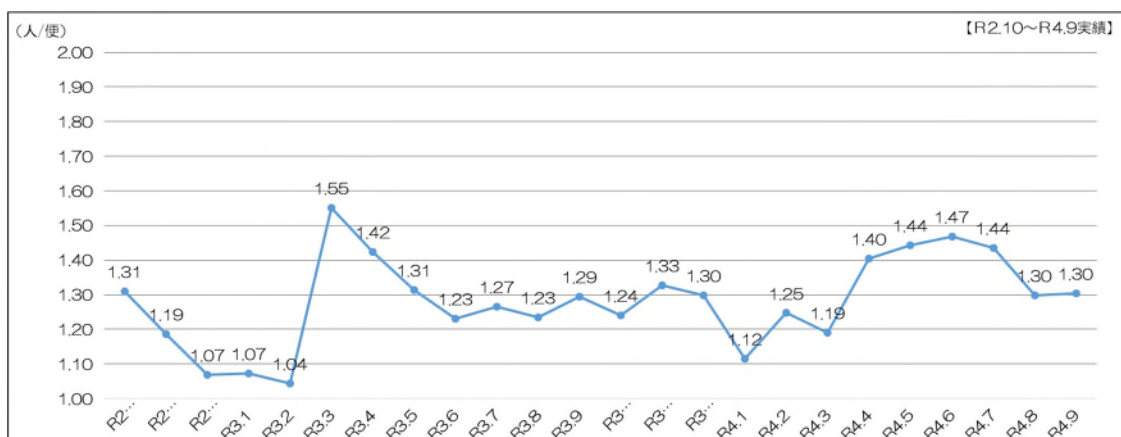
■エリア別の利用者数は、生活エリア（200円）65%、お出かけエリア（400円）35%。生活エリア内を移動する利用者が多いが、必要に応じて片道400円のお出かけエリアにも移動していることがわかる。



▲図 14 エリア別利用者数

(セ) 乗合率について

■乗合率は運行開始月令和2年10月の1.31人/便から減少し、令和3年2月は1.04人/便まで低下した。令和3年3月はお出かけイベント等の実施により乗合率が1.55人/便まで上がったがその後は減少傾向であったが、令和4年4月より7月上昇に上昇した。

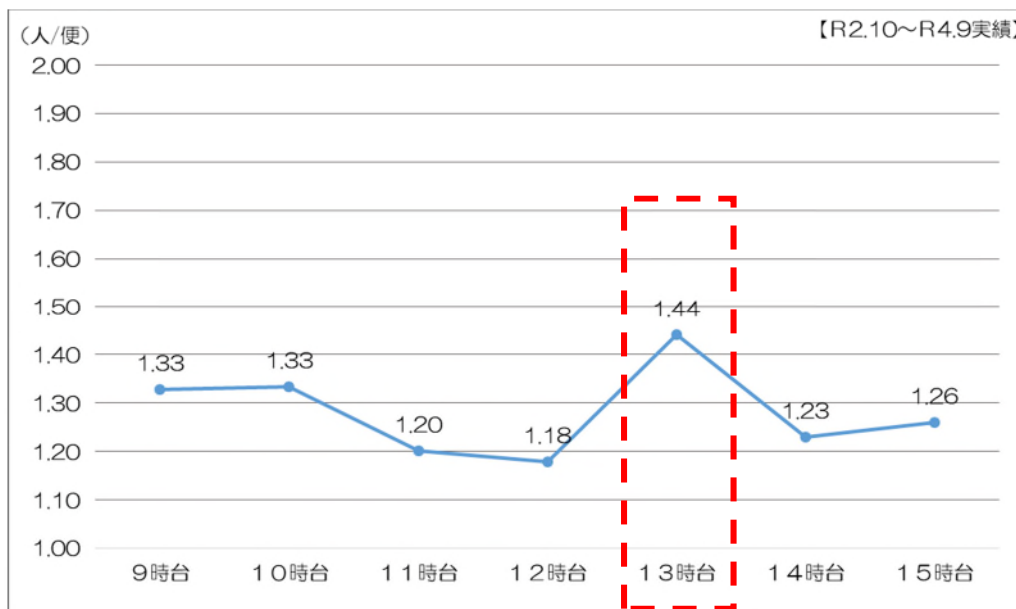


▼図 15 乗合率の推移



(ソ) 時間帯別乗合率について

- 時間帯別の乗合率は13時台が1.44人/便と最も高い。定期的に利用する2人組やまとまって移動する知人グループの利用が13時台に多いことで乗合率が高くなっている。
- 最も高い時間帯でも1.44人/便であり、乗客定員8人の車両で運行している点を踏まえると、乗合率は低いといえる。



▼図 16 時間帯別乗合率

(タ) 乗継割引 (チョイソコおかざき⇔名鉄東部交通岡崎・西尾線間) について

- 運行開始令和2年10月から令和4年9月まで乗継割引の**実績は36件**であった。(月平均1.5件)

⇒令和2年 0件

令和3年 1月：0件、2月：0件、3月：0件、4月：1件、  
5月：2件、6月：2件、7月：9件、8月：0件、  
9月：0件、10月：3件、11月：0件、12月：2件

令和4年 1月：0件、2月：1件、3月：0件、4月：1件、  
5月：0件、6月：15件、7月：0件、8月：0件、  
9月：0件

- 令和3年9月15日より乗継割引額を100円から200円に増額し、チョイソコが実質無料で利用できるお得な制度となっているが、乗継件数は伸び悩んでいる。
- 乗継割引制度の周知等、今後も継続して取り組む必要がある。
- 現時点では既存バス路線の活性化には寄与できていない。
- 令和4年6月は並行移動ルールの緩和の検証に伴い乗継が発生した。